

TOPICS

第26回理学部公開講演会, 開催報告

広報室長 山内 薫 (化学専攻 教授)

新 緑が目に見え鮮やかな2015年4月26日(日), 本郷キャンパス法文2号館法学部31番教室は480名の方々と埋め尽くされていた。そして, 福田裕穂研究科長の挨拶とともに, 第26回東京大学理学部公開講演会「理学の秩序」が始まった。

研究科長より, 理学研究の面白さについて, さらに, 国際化など最近の理学系研究科の取り組みについて紹介があった後, 伊藤恭子准教授(生物科学専攻)から「植物細胞の分化運命を決める遺伝子発現調節」, 森俊哉准教授(地殻化学実験施設)から「海火山の気吹をはかる」, 佐野雅己教授(物理学専攻)から「ゆらぎと構造から見る非平衡の世界」についての講演があった。いずれの講演者の方々も, 研究の最前線を分かりやすく紹介して下さいました。講演の後

の質疑応答の時間では, 講演者の周りを出席者が取り囲み, 説明に熱心に聞き入っていた。

横山広美准教授をはじめとする広報室の皆さんの努力のおかげで, 理学部公開講演会は, 理学研究の楽しさを一般の方々にお伝えするための貴重なイベントとして根付いている。広報室を代表して, お忙しい中ご講演いただいた講演者の方々に, そして, 日曜日にも関わらずご協力いただいた事務部長, 総務課長, 情報システムチームの皆さん, そしてアルバイトの学生さんにお礼を申し上げます。



公開講演会当日の様子

理学部学科ガイダンス報告

教務委員長 長谷川 哲也 (化学専攻 教授)

2 015年5月7日(木)18:45~20:40に, 駒場900番講堂にて駒場生向け理学部ガイダンスを開催した。

横山広美広報副室長司会のもと, まず福田裕穂学部長が, 理学とは何か, 何が面白いかを熱く語った。続いて, 筆者の方から理学部全体の教務について説明した後, 榎本和生キャリア支援室長から就職に関する説明, 村尾美緒男女共同参画室長からは女子学生懇談会についての案内があった。次に, 持ち時間各5分と短い中, 各学科の紹介を行った。

その後の質疑応答では, 卒業研究の進め方に関する教務的な質問の他, 新設の学科に対し, どのような成果が得られているのかといった, ドキリとする(?)ような質問もあった。

12月の1年生向けが大盛況であったので, 既に充分情報は行き渡っているためか, 今回の参加者は150名程度と例年に比べ少なく, 広い900番講堂がやや寂しく感じられた。ただし, 各学科のガイダンスは概ね例年並みの人出であったと聞いており, まず一安心といったところである。いずれにせよ, ガイダンスに参加された学生さんが理学部に進学することを切に願っている。



上: 福田学部長の挨拶の様子
下: 質疑応答の様子